

訳者・酒寄進一さんからのメッセージ

テオドール・シュトルムは19世紀にドイツで活躍した作家です。どんな時代で、どんなところか、市井に暮らす人たちの目線で詩情豊かに描いています。40年におよぶ創作活動の中から中短編を4作選びました。個人的に一番好きなのは、幼い頃の恋を成就させる「人形使いポーレ」ですが、メルヘン風や笑い話風の話もあります。あなたはどれが気に入るでしょう。試しにぜひ読んでみてください。